

鏡ヶ成湿原の自然

海拔 920m の高さに位置する鏡ヶ成湿原は、珍しい山の湿原です。烏ヶ山（1,448m）、象山（1,085m）、擬宝珠山（1,110m）の 3 つの山に囲まれた谷間にある平地には、水や雪解け水がたまり、滅多に見られない湿地の生態系が生み出されました。軍馬の放牧を含む人間の手によって、時の流れとともに、自然の湿地は大幅に減少してしまいました。しかし近年、研究者やボランティア、様々な組織がこの重要な生態学的資源の再生に積極的に関わるようになりました。その結果、バイケイソウ、ノハナショウブ、キセルアザミ、サワヒヨドリ、ハンゴンソウなどの湿地の花の数が増えてきました。また、ヤナギタンポポなどの珍しい植物も、鏡ヶ成湿原で見られるようになっていきます。